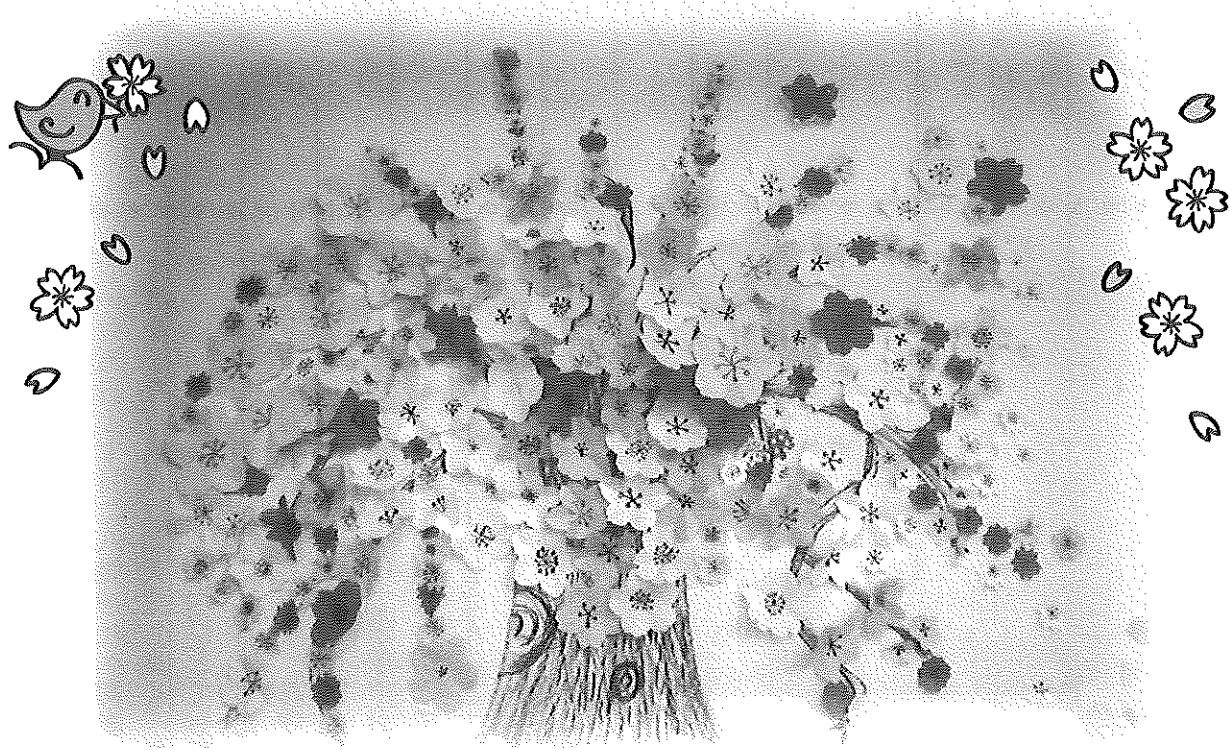


(第51号)

平成22年4月1日

発行 社会福祉法人 知多福祉会  
ふれあいの里  
特別養護老人ホーム  
デイサービスセンター  
編集 広報委員会  
愛知県知多市新知字二股10-1  
TEL(0562)56-1411



施設の外の桜はまだ咲いていませんが、施設の中では、利用者様の作った桜で満開になっています。一足先に春の訪れを身体中で感じることが出来ました。

ふれあいの里では、毎年施設内の花壇にたくさんの花がきれいに咲き、みなさんの目を楽しませてくれています。



# 初釜



正月一日の朝、天候も穏やかで、真新しい空気が感じられる中、利用者の皆様と「お抹茶」でひとときを楽しみました。その様子は、「お正月」にふさわしく、華やぎ、全てのものが新鮮に感じられました。

(加藤)

# 初詣



一月五日と七日に八幡神社へ初詣に行ってきました。当日はお天気も良く、気持ち良く出発できました。車内はとても賑やかで通る町並みの昔話を楽しみました。到着して、まずはお参りを済ませ、お守りを受けたり、おみくじを引いたりしました。やはり、皆さんが願うのはご家族やお孫さんの健康のようで、その気持ちがとても伝わってきました。今年も皆さんにとつて健康で素敵な一年でありますように!! 職員一同願っております。

(笠原)

# 新年祝賀会



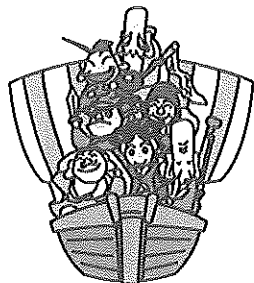
一月十日(日)に新年祝賀会がありました。今年は芙蓉会のみなさんに、大正琴の演奏をしていただきました。

大正琴の演奏を聞きながら、入所者の方も一緒に口ずさんでいました。又「北国の春」という曲では、涙を流しながら聞かれています方もみえました。

また、演奏者のみなさんの衣装も華やかで、お正月らしく楽しい時間を過ごしていただきました。

(濱嶋)

# 節分豆まき



一月二十二日、大智院の長谷川実彰先生をお招きし、節分豆まきを行いました。

先生の、施設内に響き渡る何とも素敵なお声、そしてユーモアたっぷりのお話に、皆様熱心に聞き入っていました。先生が繰り返し言われた「今年も皆さんが笑顔で仲良く過ごせますように」というメッセージ。皆様も「鬼は外」「福は内」にその願いを込められたことと思います。私にとつてはこんなに敵かで盛大な豆まきは初めての経験でしたので、ただただ感動するばかりでした。

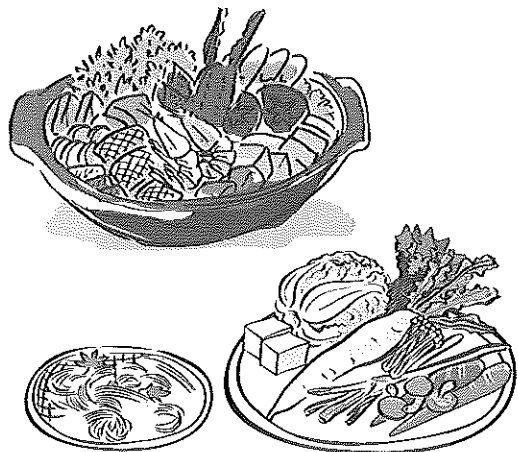
(岩本)

## 鍋料理

F棟では、二月二十二日に鍋料理を行いました。いつもと違うテーブルの配置で、各テーブルにはガスコンロが置かれ、召しあがる前から皆さんの笑顔があふれていました。

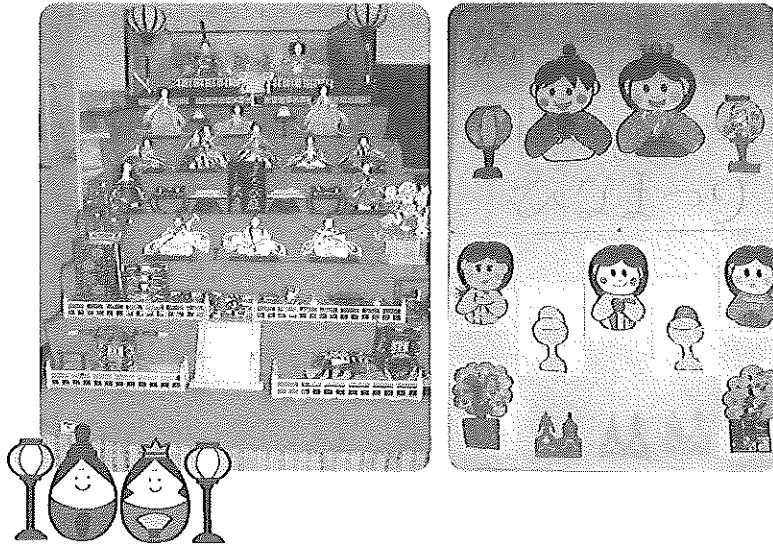
今回の鍋は寄せ鍋で、食材は野菜に豆腐など盛りだくさんでした。最後のしめはうどんを召しあがり、皆さんはお腹も気持ちも満たされた様子で、満足そうな笑顔を浮かべていらっしゃいました。

(角野)



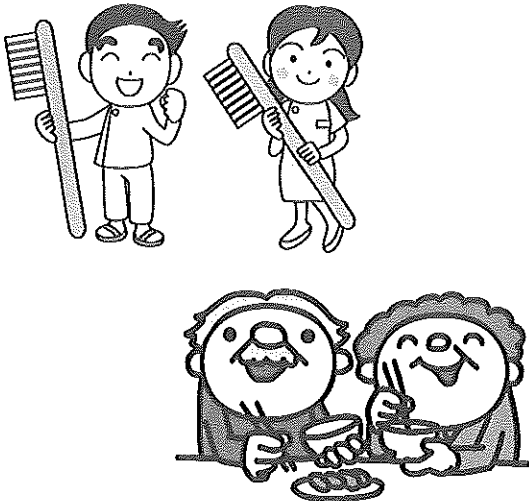
### ひな祭り

二月の終わり頃から、F棟談話室にひな人形が飾られました。「よろこび雛」は表情が良いと利用者様から好評です。三月三日、ひな祭り当日は、ケーキやプリンが出て、みなさんおいしく召し上がって見えました。  
(渡辺)



### 歯科往診

当施設では毎月一回小西歯科医院の小西先生に来て頂き、入所者様の歯の診察を行っています。一回の診察で十名程行い、口の中の衛生状態や義歯の具合等を診ます。診察後に、話し合いをして、治療を行うかを決定します。治療は同医院の山下先生に来て頂き、現在義歯の調整や製作を行っています。今後も入所者様がおいしくごはんを食べられるようにしていきたいと思っています。  
(土井)



### 新知保育園児訪問

二月二十五日に新知保育園の園児達が来てくれました。園児達の元気いっばいの歌と踊りに顔をほころばせ、帰り際には園児全員が入所者の方と握手をし、嬉しさの余り手を握ったまま放さない方もみえ、笑顔が絶えない有意義な時間となりました。  
(石井)



# デイサービスセンター

## 新年祝賀会



新春を迎えた一月四日から三日間、デイサービスでは新年祝賀会を行いました。

毎年お世話になっているボランティアの赤井さんによるお囃子に合わせ、皆さんの今年一年のご健康とご多幸を願いながら獅子舞が皆さんの前を練り歩きました。

部屋を出る際に獅子舞役の顔見せで出たのは大汗をかきつつ、セットした髪を乱した加藤理事長！

利用者の皆さんは意外な人の登場に驚きながらも笑顔で迎えてくれました。「無理はしちやいかん」と言われながらも、縁起物だからと急な依頼にも関わらず快く取り組んでいただき有難うございました。また、来年も待っています。  
(木曾)

## おやつ作り

梅の花がほころび始めた二月十七〜十九日の三日間、デイサービスではおやつ作りを行いました。今回のおやつ作りは、利用者様がそれぞれにご自分のおやつを作って頂く事を目的とし、最初の二日間はカステラやフルーツ、生クリームやあんこを使ったカップケーキ、最後の一日はキャベツなどを使ってお好み焼きを作りました。

利用者様それぞれに作って頂くという事で、牛乳パックをまな板、フォークを包丁代わりに利用者様の人数分用意し、カップケーキの時はカステラやフルーツ、お好み焼きの時はキャベツをそれぞれに切っていました。

うまく切って頂けるだろうか？楽しんで頂けるだろうか？という職員の心配は無用でした。長年お勝手仕事をされてきた皆様は慣れた手つきで材料を切り、手際よくどんどん次の段階へ…。あつという間にでき上がり用意していた時間が余る程でした。

「久しぶりに野菜を切ったわ」「あんこがおいしかった」など色々な感想を頂きました。おやつ作りの中で見せて頂いた笑顔、「おいしい」と言って食べて頂いた事。私たち職員も幸せを感じるひと時でした。  
(楠元)

## 梅見

三月初旬に梅の花が咲き始め、デイサービスでも梅の花を見に出かけました。知多市は梅が有名で佐布里の梅の館では梅祭りが開催され、多くの観光客で賑わっていました。

デイサービスでは佐布里の梅はもちろん篠保呂の大梅と言われる中部中学校裏の梅の老木も見に行きました。

利用者の皆様に「この梅は樹齢八十年だそうですよ」と説明すると、皆様は口々に「私達の方がお姉さんだわ。まだまだ若いね。」と言われ優しい笑顔で見守っていました。

皆様方も大梅も、まだまだ元気でこれからも、私たちにその花と笑顔を見せ続けて欲しいと思いました。  
(永井)



### 退職職員

お世話になりました

皆様への支えにより無事に定年を迎えることが出来ましたことを心より感謝致します。

多くの方に出逢えたくさんの思い出が出来ましたことは私の宝です。

ふれあいの里のますますのご発展をお祈り申し上げます。



和哥山 さと子

長い間お世話になりました。

ふれあいの里開所から今日まで調理業務に携わり、振り返ってみますと、あつという間の十九年でした。

時には厳しいお言葉をいただいたり、おもしろかったとお言葉で励まされたり、おかげ様で無事、定年退職を迎えることになりました。深く感謝しております。

皆様がいままで健康やかに幸せな日々を過ごされますようお祈り申し上げます。



坂本 幸満子

平成六年八月一日より働かせて頂き今年三月で、定年退職を迎える事が出来ました。毎日が勉強で沢山の事を経験させて頂きました。感謝しています。

この四月から、再雇用して頂き、非常勤職員として働かせて頂きます。よろしくお願い致します。



加藤 鈴子

介護の基本も知らないでふれあいの里に勤めさせていただき、三月で定年退職致します。

至らない私が無事定年を迎える事ができたのも、入所者や仲間の皆さんの御支援のおかげだと感謝しています。

十六年十カ月の間に、皆さんとふれあったいろいろな思い出を胸に頑張ってきたと思います。

長い間ありがとうございました。



機能訓練指導員 吉本 洋子

入所者の皆様、職員の皆様、二年五カ月間お世話になり、貴重な体験や人生勉強をさせて頂きました。

本当にありがとうございました。

### 新任職員

よろしくお願ひします



池田 尚悟

このたび機能訓練指導員として配属されることになりました池田尚悟と申します。

特別養護老人ホームでの仕事は初めての経験になりますが、皆様のご指導のもと一杯がんばっていきたくと考えております。いたらないこともあるとは思いますがよろしくお願ひいたします。



青木 佳代



このたび、こちらでお世話になることになりました青木佳代と申します。皆様との出会いを大切に、介護支援専門員としてお力添えができるように努力してまいります。よろしくお願ひします。

### 御寄附のお礼

・宮原妙子様へ車椅子一台  
寄附して頂きました。  
本当に有難うございました。